

歯周基本治療の レベルアップ POINT

臨床記録の読み方、症例の見方、骨欠損の治し方

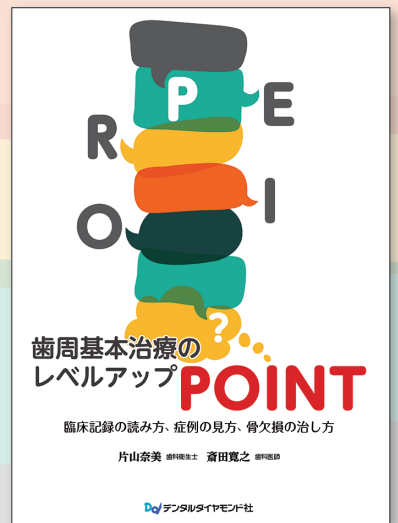
【著】片山奈美(歯科衛生士)・斎田寛之(歯科医師)

歯周病症例の難易度を理解し、 歯周基本治療で治す！

大がかりな治療ではなく、歯周基本治療で歯周ポケット、さらには骨縁下欠損を改善できれば、患者さんは外科的侵襲を避けられます。また、術者側としても、歯周基本治療で患者さんを治癒に導ければ、臨床の楽しさとやりがいを感じられます。本書は、臨床的な思考プロセスを通じて、臨床記録をしっかりと読み、症例の難易度などをよく理解し、そして一つ一つの処置を高い精度で行うための要点を「POINT」として収載。歯周基本治療の可能性と生体の治癒力のすばらしさを味わえる良書です。

A4判・144頁・オールカラー 本体6,000円＋税

詳しい
情報は
こちら



CONTENTS

CHAPTER1 臨床記録の読み方

- X線写真の見方
(読影のポイント、歯周病の病態の変化、器具の到達性を予測する)
- 治療計画の立案
(歯周病の治りやすさを予測する、歯周病症例の難易度を見る) 他

CHAPTER2 ブラークコントロール

- タイプ別に考えるブラークコントロール
- ブラークが取れる磨き方 他

CHAPTER3 SRPの考え方

- SRPのタイミング
- SRPの順番 他

CHAPTER4 重度歯周病患者への対応

- 重度歯周病患者における喫煙とブラークコントロール
- 根分岐部病変へのアプローチ

CHAPTER5 インプラントへの対応

CHAPTER6 メインテナンス・SPTで見るポイント

CHAPTER7 まとめに代えて

Appendices 付録

- 歯科衛生士治療計画書
- 歯周病の回復力と治りやすさの予測